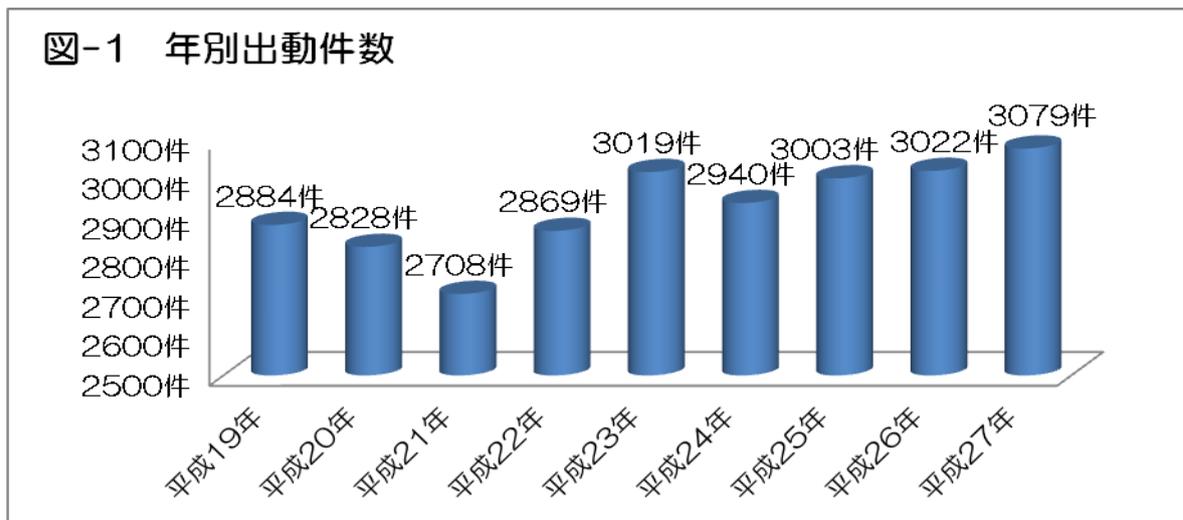


平成 27 年救急現況 笠間市消防本部

1. 救急出動件数

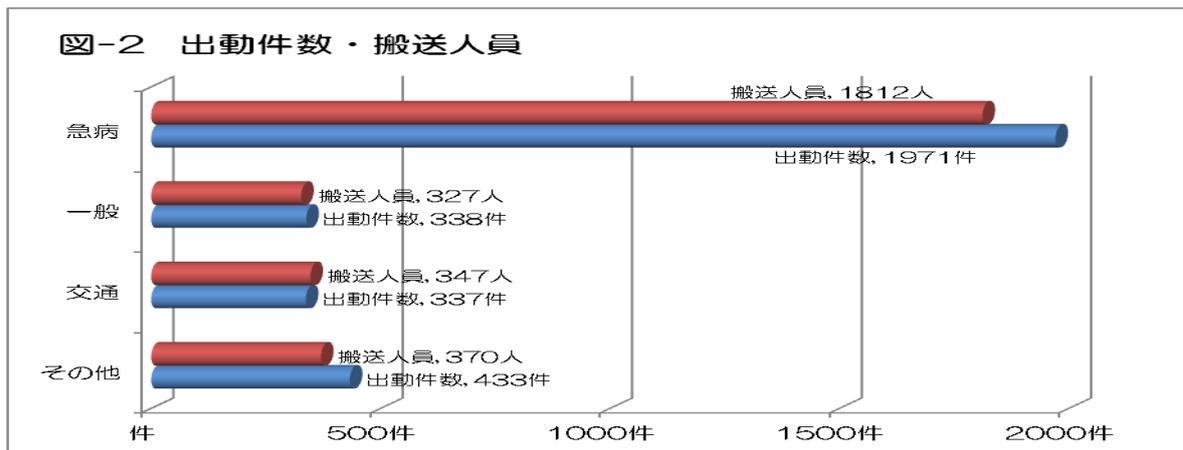
平成 27 年中の救急出動件数は、3,079 件（対前年比 57 件増）、搬送人員は 2,856 人（対前年比 29 増）です。1 日平均 8.4 件、2 時間 5 1 分に 1 回の割合で救急隊が出動しており、笠間市の人口（*1）に換算すると約 27 人に 1 人が救急隊によって搬送されたこととなります。（図-1 参照）



（*1） 笠間市ホームページ、常住人口平成 27 年 12 月 1 日現在(76,782 人)より

2. 救急事故種別出動件数及び搬送人員

救急事故種別ごとの出動件数は、急病(1,971 件、64.0%)、一般負傷(338 件、11.0%)、交通事故(337 件、10.9%) の順で多くなっています。同じく搬送人員では、急病(1812 人、63.4%)が最も多く、次いで交通事故(347 人、12.1%)、一般負傷(327 人、11.4%) となっています。（図-2 参照）

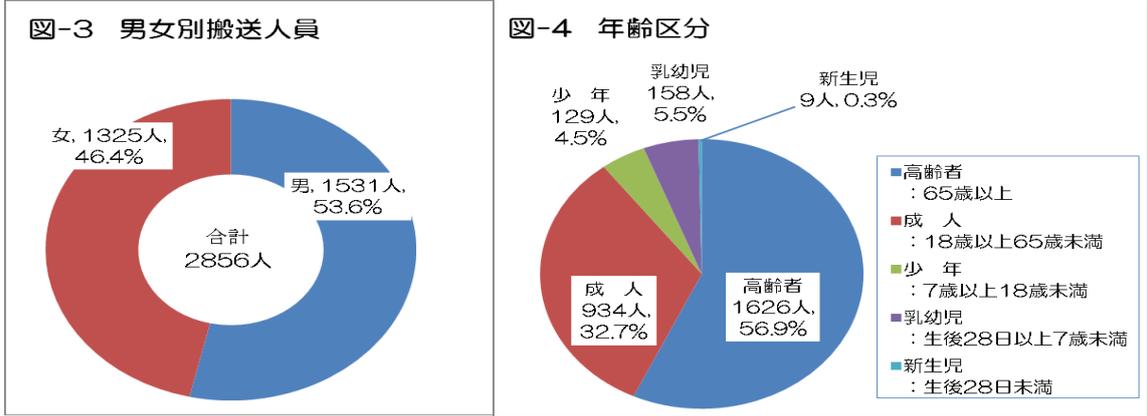


(1) 男女別搬送人員

男女比については男 53.6%（1,531 人）、女 46.4%（1,325 人）となっています。（図-3 参照）

(2) 年齢別搬送人員

搬送人員を年齢別に見てみると、高齢者 1,626 人、次いで成人 934 人、少年 129 人、乳幼児 158 人、新生児 9 人の順で搬送しています。（図-4 参照）

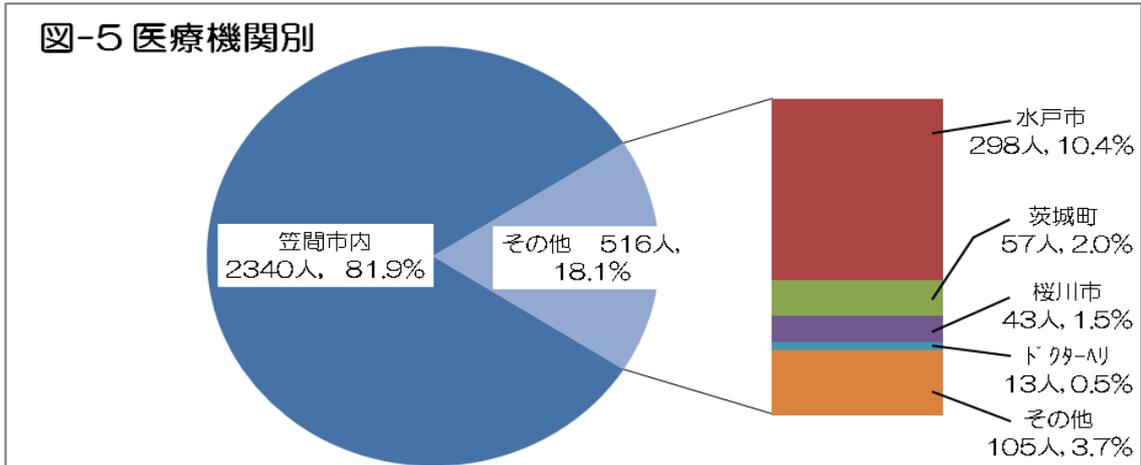


3. 医療機関別搬送人員の状況

平成 27 年中における搬送人員 2,856 人のうち、81.9% (2,340 人) を市内の医療機関へ搬送しました。

また、水戸市内の医療機関へ 10.4% (298 人)、茨城町内の医療機関へ 2.0% (57 人)、桜川市内の医療機関へ 1.5% (43 人) を搬送し、市外の医療機関に搬送した傷病者 516 人のうちの大部分を近隣市町村へ搬送しました。

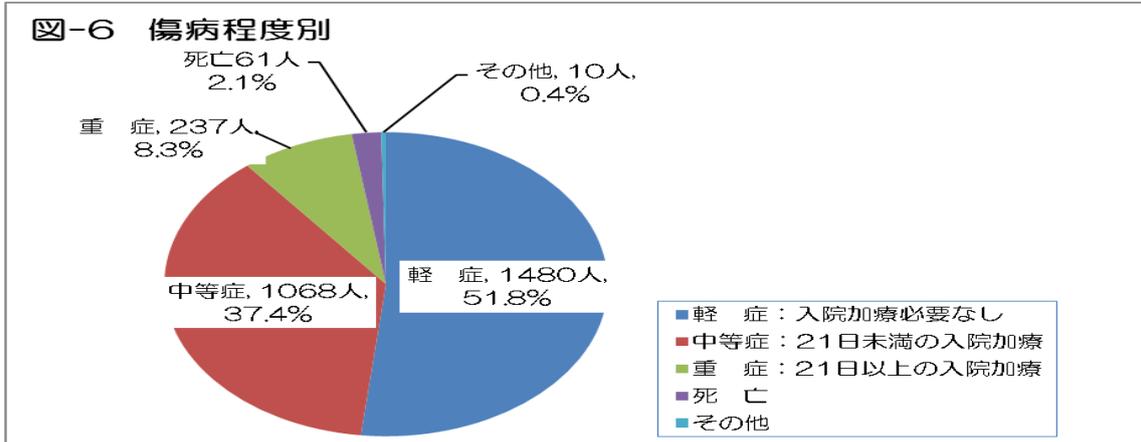
そのほか 0.5% (13 人) が茨城県ドクターヘリにより搬送されました。(図-5 参照)



4. 傷病程度別搬送人員の状況

搬送した 2,856 人を傷病程度別で比較すると、軽症 1,480 (51.8%) 中等症 1,068 (37.4%) 重症 237 人 (8.3%) 死亡 61 人 (2.1%) の順となっています。(図-6 参照)

引き続き救急車の適正利用をお願いします。



※ 端数処理のため構成比が 100%とまらないグラフがあります。